

本はいづれの栄養

まだまだ暑い日が続いていますが、「読書の秋」という言葉もあるように、これから読書にちょうどいい季節で

す。本には「感受性」「想像力」「優しさや思いやり」など子どもの心を育む力があります。学校では「朝の10分間読書」などに取り組むことによって、学習に集中できるようになったそうです。

子どもの読書

さて今回は、那珂川町で子どもと保護者を対象に行ったアンケート（平成19年度実施）などをもとに、「子ども、保護者、本の関わり方」を考えてみたいと思います。

表1 1ヶ月に読んだ本の数（まんが・雑誌は除く）（単位：％）

		0冊	1～3冊	4～6冊	7～9冊	10冊以上
小学2年生	那珂川町	2.0	33.3	19.9	14.1	29.5
	全国	2.0	20.6	20.8	17.5	38.4
小学5年生	那珂川町	10.5	43.1	25.5	8.5	12.4
	全国	6.9	37.1	22.9	13.4	19.4
中学2年生	那珂川町	9.7	70.0	12.4	3.7	4.2
	全国	14.8	61.9	11.6	3.9	7.5

注1 那珂川町の数値は、「子どもの読書活動推進計画アンケート」（平成19年度）による。全国の数値は、「親と子の読書活動等に関する調査」（財）日本経済研究所（平成16年度文科省委託事業）による。

注2 那珂川町は「ほとんど読まない」を0冊として集計。全国の数値は、那珂川町の選択肢に合わせて再計算した。

本離れ、活字離れが進んでいると言われるなか、実際に子どもたちはどれくらい本を読んでいるのでしょうか。表1を見ると那珂川町の子どもと全国的にみた子どもの状況が分かります。那珂川町

表2 あなたは、お子さんに本を読んであげたことがありますか。（単位：％）

	よく読んであげた	時々読んであげた	ない	無回答
幼・保育児保護者	46.0	52.0	1.0	1.0
小2・小5保護者	29.9	66.3	3.4	0.4
中2保護者	33.3	59.8	6.9	0

小むすこからの働きかけ

この子どもたちの読書量は全国平均とあまり変わりません。自分のお子さんとは比べるのではなく、自分がこの1カ月に何冊読んだかを考え比べるとおもしろいかも知れません。

ところで、町のアンケートでは、保護者に「お子さんに本を読んであげたことがありますか」という質問をします。（表2）今の若い保護者

の方が、読み聞かせを行っているという結果が出ています。読書の大切さを理解している方が多くなっていることは、うれしいことです。

ある専門家は「本を読んでほしい時に読んでもらえる」と、子どもは自分が大事にされていると実感できます。忙しい時でも、親を必要としてくれることに感謝し、2、3分でもいいから読んであげられるといい」と言っています。大事にされている実感は、子どもの自信や親への信頼につながります。どんな思いで子どもに本を読むかは、人それぞれですが、結果として親子の信頼関係を築く役割を果たしているのではないのでしょうか。自尊心を持ちながら他人と関係を作っていくという生きるための基礎が、一緒に本を読むという楽しい時間を通して培われていく、素晴らしいことだと思えます。

それぞれの成長過程を家庭で

最後に、県幼児教育センターの広報誌に掲載された、児童文学者齊藤惇夫氏の講話をもとにした記事の一部をご紹介します。

します。

齊藤先生は「子どもたちのためにどんな本を選び、どんな絵のついたどんな詩や物語を読んでもよいか」といことは、最終的には絵本や物語を伝える側の人間の豊かさの問題である」とお話しになっていきます。おとうさん、おかあさんを始めとする私たち身近な大人が自分自身を豊かにすることで、絵本の素晴らしさを伝えることができる・・・ということなのですね。（おうち第12号より）

子どもの成長過程にに応じて、心を育て成長を支える本との付き合い方を応援していくために、まず保護者自身が本に親しみ、人としての幅を広げたり深める必要があるということです。

読書の秋・・・家庭で、一緒に読書の時間を作るなどして1冊でも多くの本に触れ、豊かな時間を過ごしてみたいかがでしょうか。



北沢の不法投棄の 解決に向けて (35)

町民の皆さんからの質問にお答えします。

Q 最近、大規模な地震が多く発生していますが、最終処分場は地震に対して安全なのですか。

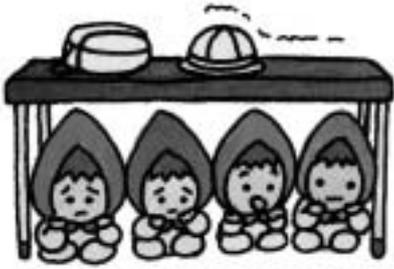
A 馬頭最終処分場では、埋め立てた廃棄物が流れ出さないようにするために、埋め立て地の周囲に貯留構造物（えん堤）を設置します。その設計にあたっては、地震に対する安全性を大地震によっても被害が報告されていない大規模ダムの耐震設計の手法を用いてチェックしています。

その結果、盛土部の貯留構造物を現地で発生する掘削土に固化剤を配合した改良土を用いて構築することにより、十分な安全性を確保しています。

また、処分場建設予定地及びその周辺には、活断層（以前に地震を起こし、今後も活動を継続すると考えられる断層）はなく、大地震の発生は

極めて低い地域であり、大規模な地すべり地形や崩壊地形がないことから、処分場の設置が可能な場所であることを「適地性判断のための環境影響評価」において確認しています。

なお、昨年7月の新潟県中越沖地震や今年6月の岩手・宮城内陸地震など、近年、大規模な地震が発生しています。これらの地震の震源近くにある最終処分場において、地震による影響があったという報告は聞いていません。



小口北沢地区不法投棄地現場周辺の水質検査結果

(平成20年度経年変動調査分)

調査項目 ダイオキシン類
 採水日 平成20年6月9日(月)
 採水場所 1. 周辺環境水 ①投棄地直下河川 ②小口川上流
 ③周辺人家井戸 2カ所
 2. 投棄現場 ①投棄地下流側浸出水
 調査結果 →周辺への汚染拡大の兆候は認められない。
 問い合わせ 環境整備対策室 ☎0287-92-1110

最終処分場視察参加団体等募集

視察先 埼玉県環境整備センター
 (埼玉県寄居町)
 エコフロンティアかさま
 (茨城県笠間市)
 その他、希望の施設
 対象者 那珂川町に住所を有する団体・グループ・個人
 申し込み 環境整備対策室
 ☎0287-92-1110

那珂川町結婚相談所をご存知ですか？

那珂川町では、地域の次代を担う方に配偶者を紹介する結婚相談所を設けています。結婚相談員は、明るく豊かで住みよい地域を作るため活動しています。お気軽にご相談ください。

氏名	住所	連絡先(0287)	氏名	住所	連絡先(0287)
川上美知代	小川	☎96-2538	森 清一	小口	☎92-4406
佐藤 賢治	小川	☎96-2607	大門八重子	松野	☎92-5262
佐原 昭造	浄法寺	☎96-3156	塚田 秀知	盛泉	☎92-5104
佐原 洋子	小川	☎96-2169	大金 進	大内	☎92-3869
福島 正	芳井	☎96-2410	橋本美智子	馬頭	☎92-2027
山本 一枝	小川	☎96-3183	小高 七重 <small>めい</small>	和見	☎92-5228
豊田 耕平	谷田	☎96-2497	高野 転	富山	☎92-5483
鈴木 一夫	馬頭	☎92-3933	川和 賢一	大内	☎92-2388
大金 佐内	矢又	☎92-2461	益子 道子	大山田下郷	☎93-0543
平塚ハツイ	健武	☎92-3300	大金 一代	小砂	☎93-0808

◇結婚相談会を開催します

結婚相談員が相談、紹介します。
 ご本人や親御さんのご来場をお待ちしています。
 馬頭地区 日時 9月28日(日)午後6時～午後9時
 場所 馬頭総合福祉センター研修室
 小川地区 日時 9月28日(日)午後6時～午後9時
 場所 小川総合福祉センターすこやか共生館

問い合わせ 住民生活課 ☎0287-92-1112